



ひまわり



第18回 福祉の絵手紙 優秀賞受賞作品 豊田 慶子 様

163号

令和4年5月10日

- 2 田原福祉グローバル専門学校 日本語学科開設式・入学式
- 3 令和4年度 新入職員歓迎式典及び新入職員研修会
- 4 ▶ 5 令和4年度 新入職員紹介
- 6 ▶ 7 子どもの日特集 託児所紹介
- 8 連載vol.54◎【記録に残したい記憶】 ～貴重な体験を語り継ぐ～
- 9 ▶ 12 各施設トピックス
- 13 ▶ 15 福寿園ニュース
- 15 家族会だより
- 16 連載◎外国人介護士 紹介インタビュー
連載◎ひまわりギャラリー
連載◎施設長・管理者のリレーコラム

田原福祉グローバル専門学校 日本語学科開設式・令和4年度入学式

令和4年4月4日、日本語学科の開設式と、田原福祉グローバル専門学校として2回目となる入学式が行われました。日本語学科設置に向けては、コロナ禍による様々な制約の中で、文科省や入国管理局の審査を

受けてきました。この度晴れて日本語学科開設とベトナムから5人の新入生を迎えることができました。介護福祉学科の26人を加え、計31人が新たなスタートを切りました。
山下田原市長様はじめ多くのご来賓の皆様、非常勤講師の先生方にご出席いただきました。式では理事長が、「市の運営の時から教育理念を受け継ぎ、そこに福寿園のノウハウをプラスし、質の高い教育を目指す」と日本語学科の開設を宣言し、校長より「1日も早く日本での生活に慣れ、介護福祉学科に進めるよう頑張ってください」とエールが送られました。また、新入生を代表し、介護福祉

学科は田中聖也さんが、日本語学科はトウティミー エンさんが「日本の文化や習慣を学んで、地域の人々と理解、協力し合い、助け合えるように努力します」とそれぞれ声高らかに誓いの言葉を述べました。
介護福祉学科、日本語学科ともに「たっぶく」の合言葉「明るく」「あせらず」「あきらめず」の精神で、充実した学生生活を送ってほしいと思います。



祝辞を述べる山下田原市長



令和4年度 新入職員歓迎式典 及び新入職員研修会

4月1日に法人本部ひまわりホールにおいて、令和4年度新入職員歓迎式典が行われました。今年度は63名の新入職員を迎えました。今年度は例年よりも高卒採用者が多く、代表職員による誓いの言葉からもこれから社会人として、福寿園の職員として頑張っていくというやる気と熱意がとて感じられました。
午後からは、新入職員研修会が開催されました。初日は法人内合同で研修を行い、2・3日目は、各地区の会場に分散し、半日はオンラインにより本部会場から各地区会場を同時中継し、午後は各地区幹部職員により行われました。この2年はコロナ禍における感染予防として、通常宿泊で

4日間行われる日程を2日間に短縮していましたが、今回は感染予防に留意しながら、3日間の研修を実施することができました。また、しばらく控えていたグループワークも実施し、自分の思いや考えを発言しながら和気藹々とした時間を過ごすこともできました。法人理念・創始の理念、新たに改定された経営ビジョンや経営方針、職員行動指針等、職員としての基本を学び、福寿園の新たな時代と一緒に作り上げていく仲間として、これからの活躍が期待されます。



辞令交付



誓いの言葉



研修風景





ひまわりの街

上段左より 林 容子、岡本尚味、石黒麻須美、桑山みのり、高松 稔
下段左より 鈴木遥香、シェルウィン、佐々木琴音、南 芽衣乃



ひまわり邸

左より 諸頭志菜子、竹中満祐、ガン、正條竣也



豊田福寿園

上段左より 原田ひなた、久木田妃那乃、澤村朋子、池山瀬里、高木朱里
下段左より ヌー、クリスティン、岡本史穂、浦奇未来、内藤 悠



みなみ福寿園

上段左より 三浦万由子、松田美空、エラー、正木千春、古川綺萌
下段左より 西嶋萌人、岡本晴奏、近藤彩菜、平山琴葉、清水康子



ちた福寿園

左より 大原真里子、浅井咲穂、スアン、ハー、小松 花



東海福寿園

上段左より 大星莉花、黒柳美紗、藤末美紀、早川 舞
下段左より 森田佳々利、森 友希、大村瑠奈



ケアハウス武豊

藤井梨菜



田原福寿園(本館)

左より 彦坂美樹、大羽菜実、阪野奈々美、広田美代子

令和4年度
4月1日付

新入職員紹介

今年も各施設に新入職員が配属されました。
どうぞよろしくお願いいたします。



田原福寿園(南館)

左より 高木萌咲、手島愛理、大竹彩加、川岸悠馬、宮本秀華、ファイザ



東三河地区



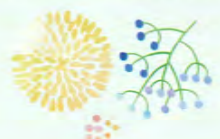
花の里

左より 松田夢夏、瀬崎 彩、永井香織、エリアナ



渥美福寿園

左より 鎌田莉汐、森下萌映、カシー、松下菜葉



知多地区



くすのきの里

上段左より 好里恵、板橋綾菜、松尾優奈、牛場絵梨奈
下段左より 齋田有里、山本紗帆、林 真菜、神谷つみ



田原ゆりの里

左より 野口嘉来、ジェスリー、鈴木花音



子どもの日特集

福寿園の託児所紹介 ちびっ子大集合!!

5月5日は『こどもの日』。福寿園には、働く職員が安心して預けられる託児所が整備され、毎日にぎやかに、元気いっぱいな声が聞こえてきます。

養護盲・田原福寿園 託児所 筍

元気いっぱい!外遊びが大好きな子供たちです。
施設内でママに会えるとニコリ笑顔で過ごしています。



田原ゆの里 託児所 ゆのさと

みんな仲良し!
笑顔で元気いっぱい遊びます!



豊田福寿園 託児所 パブリカ

豊田福寿園から坂を少し登ったところにある託児所、その名もパブリカ!!丘の上の緑豊かで、豊田市が一望できる場所にあり、いつもお庭で遊んでいます。

花の里 託児所 ひまわり

託児所のすぐ横から外の遊び場へ!
太陽をいっぱい浴びられます!



みなみ福寿園 ひまわりの街

キッズルーム ひまわり

毎日子どもたちの元気な声が響いています。やさしく元気な先生ばかりで、明るい雰囲気の場所です。



くすのきの里

託児所 すくすく

4月より1歳児の子どもが3人になりました。3人とも外が大好きなので散歩に出かけたり、中庭で砂場セットで遊んだりしています。



武豊福寿園 託児所 わかば

みんな白いご飯をいっぱい食べて元気いっぱいです!!

東海福寿園

託児所 ひまわり

少人数でアットホームな雰囲気の中で、ゆったり穏やかな時間を過ごしています。託児っこのかわいい笑顔にみんな癒されています。



ひまわり邸

キッズルーム ひまわり畑

ひまわり邸キッズルームの隣には広いホールがあります。ご利用者様はもちろんですが、子供達も走ったりボール遊びをしたり、思いっきり体を動かして遊ぶことができ、大喜びです。



ちた福寿園

キッズランド ひまわり

天気のいい日には散歩に出かけ、大興寺の裏山で自然に触れながら元気いっぱい身体を動かして遊んでいます。



連載 54

記録に残したい記憶
～貴重な体験を語り継ぐ～

貴重な体験を次世代へ伝えていくため「記録に残したい記憶」として、ひとりの方にスポットをあてて体験談をご紹介します。

今から100年前、童浦村片浜(現・田原市片浜町)で私は産声をあげました。子供の頃、漁師町の片浜に海水浴場が開き、涼しい日陰を作る松の木の下にゴザを敷いてよく遊びました。まだ車も無く、牛車で遊びに来たスイカ農家の人からもらったスイカにかぶりついたのを覚えています。また、当時はお蚕(養蚕)が盛んで、桑の木がたくさん植わっており、親の編んだ菓草履を履いて通った学校の帰りに、桑の実を採って食べていました。今の食べ物とは比べ物にならないですが、何も無いあの頃すごく甘くて美味しかったのが忘れられません。



奥様と蔵王山頂にて

20歳過ぎに出征し、終戦後命からがら復員してからは親の畑を継ぎ、麦や芋を育て生計を立てていました。30代の昭和30年頃から高度経済成長と共に麦や芋が減り出し、田原で酪農が増えたことから自分も10頭ほどの乳牛を飼いました。搾乳した牛乳

を仲間の分も一緒に豊橋の製乳工場まで車でガタゴト揺れながら毎日運んでいました。40代半ば、渥美半島に豊川用水が開水してから一気に盛んになったキャベツ栽培を始めました。一時は養豚や肉牛にも携わりましたが、キャベツは定年後の息子に手伝ってもらいながら90歳頃まで作り続けました。そんな私の楽しみであり次への活力の源は、教員としていた妻と休みを合わせて出掛けたり、各地に旅行に行くことでした。昭和40年半ばより壮年を迎えた私は、農家の傍ら、田原町晩田く南新地一帯の水田の埋め立てをする土地

改良・耕地整理事業である田原新地改良に携わりました。後に立派な土地改良碑に自分の名を刻んでもらえたこと、ジャスコ(現・イオン田原店)などが出来て田原の街づくりの一端を担えたことが誇りです。そして、ひたむきに働き続けるうち平成になり10年が過ぎたところ、故郷である片浜に、住宅地整備開発である片西土地改良整理事業が起りました。老境に入った私は生まれ育った故郷への最後の恩返しと思いい、組合の理事として名を連ねました。そして平成20年、片西地区が発足しました。私の名が仲間と共に刻まれた完成記念碑が区内の公園に建ち、これからも故郷を見守り続けていけることが何よりの喜びです。



山田 保範
(ケアハウスパシフィック)

プロフィール

生年月日：大正11年3月27日
出身：愛知県田原市
長寿の秘訣：自然のままに身を任せる

今年、一世紀を生きた紀寿を迎えました。誕生日には入居者と職員の方々に盛大に祝ってもらい、嬉し涙が流れました。田原市と共に歩んできた100年、これからもこの地で過ごしていきたいと思っています。



奥様との旅行



山田氏の名前が刻まれた完成記念碑

武豊ショートステイ

楽しく施設内いちご狩り!!



ショートステイ内でいちご狩りを行いました。本来なら毎年いちご狩りに農園に出かけますが、このコロナ禍でまだ外出ができないため施設内で何かできることはないかとみんなで考え、施設内でいちご狩りしよう!となりました。いちごは農園のいちごなど、たくさん種類を用意しました。外で行ういちご狩りとはまた違った雰囲気、皆さん喜ばれていました。施設の中で季節を味わえ、楽しんでもらえる企画をしていきたいと思えます。



みなみ福寿園デイサービス
野点で桜を愛でる

今年も中庭の桜が見事に咲きました。やさしい日差しと、時折吹く風で美しく舞う桜を愛でながら、職員が和装にて利用者さんを野点でおもてなし。油のシユシユと擦れる音や茶筌のシャヤシャカと混ざる音、抹茶の香りに作法にとらわれない野点を楽しんでいただきました。非日常的な空間に時間を忘れて、咲き誇る桜と抹茶、お菓子をおぼり「きれいだね」「本当にきれいだね」普段は元気な利用者さんも、花より団子の言葉を忘れ、一年で一番美しい中庭を満喫されていました。

昭和の里
豊橋東高校販売開始!

現在、就労支援センターぱん工房小やけでは、豊橋市内の4か所の高校売店に、パンや惣菜を卸しています。今年度から愛知県立豊橋東高校で、職員が直接販売することになりました。生徒

さんの声も直接聞けて、パンのリクエストも今後は受けていく予定です。コロナに負けないように、



うに、明るく、美味しい、楽しい売店として精一杯頑張っていきます!

渥美福寿園デイサービス
おやつバイキング

3月24日、渥美福寿園デイサービスにておやつバイキングを開催しました。デイサービスの職員も当日に向けて準備万端。気合の入った手作り看板も作成して目で見ても楽しんでもらえるような雰囲気をつくりました。メニューもシュークリームやフライドポテトなど甘いものからしょっぱい



ものまでたくさんあって目押し。その中でも利用者さんの中で断トツ人気は蜜おさつ(大学芋)でした。自分の好きな物を選んで皆さんおいしかったと満足されていました。



ひまわり邸
まち探検から繋がりを
朝日小学校2年生が「まち探検」で、ひまわり邸に遊びに来てくれました。考えてきた質問内容をメモを見ながら質問する姿が可愛く、一生懸命さが伝わりました。ちょうどデイサービスの利用者が来られるタイミングだったため、車の乗り降りを見てもらいましたが、デイサービスの利用者さんも子供たちを見つけると、笑顔になって手を振るなど、和やかな雰囲気となりました。
後日、子供たちよりお礼のお手紙をいただきました。「またひまわり邸に行ってみよう」との言葉もあり、子供たちにとって、高齢者の方と接する機会が大切だと実感しました。職員からお礼の手紙を送り、今後定期的に交流を図っていききたいと感じました。



ひまわりの街
お茶会で春を満喫

園内の桜が満開に咲き誇る春の日、ひまわりの街の庭でお茶会を開催しました。コロナ禍ではありませんが、入居者がゆっくりと桜を見て楽しむことができるように、3日間期間を設け企画しました。満開の桜を目前にして、「わー、素敵だね」「春だね」と一斉に歓声があがるなか、「シヤカシヤカ」と軽やかな音で職員が点てたお抹茶と薄紅色の桜餅を味わい笑顔いっぱい。春の暖かい陽気の中、ゆっくりと桜を見ながら季節を感じて皆さんの笑顔があふれ、春を満喫した日になりました。

デイサービスセンター きぬうら
ようこそ！「きぬ@カフェ」へ

デイサービスで11月にオープンした「きぬ@カフェ」も5月で半年を迎え、今では、頑張って手作りのオープンまでの苦労話がお茶のつまみです。カフェのコンセプトは木の温もりを意識したナチュラルカフェ。なるべく予算を押さえてできる所は職員みんなで、時には利用者さんの力を借りて改装しました。出来上がりはとても好評で居心地の良い空間となり、利用時にはいつもと違う利用者さんの表情が垣間見えお話しも弾んでいます。利用者さんの新しい発見もあり、職員一同驚くことも少な



くありません。なかなか外に出られない分、少しでもいつもと違う雰囲気味わっていただけるような空間作りを、これからもしていきたいと思っています。

東海福寿園
あなたの健康応援します！

レストランひまわりは、東海市のいきいき元気推進事業とタイアップし、食生活を通じて健康づくりを応援する「健康応援ステーション」となっています。おいしさと健康をテーマに、エネルギー、バランス、野菜、塩分等の基準を満たしたお店として、皆さまの健康を支えています。ランチは日替わりで、お客様にも福寿園の味は好評。毎



日来てくださる方もいます。これからも、皆さんの健康づくりのお役に立てるよう、おいしいランチをご用意して待っています。ぜひご来店ください。
「健康応援ステーション」
詳しい情報はコチラ



養護盲福寿園
桜に手が届いたよ

平成25年に自治会より寄贈されたしだれ桜も、地面につきそうなほど大きく枝を伸ばしました。このしだれ桜が見える渡り廊下には、ソファアが置いてあり、多くの方が一休みをする人気のスポットです。そこからしだれ桜を眺め、満開になる日を皆さんとても楽しみにされていました。しかし、やっと満開になった



頃、雨が続くという天気予報で少し残念そうに眺めていました。そこで一緒に中庭に出て、間近でしだれ桜を楽しみました。顔の前まで垂れる桜を見ることができ、大変感動されていました。予報通り雨が続き、あつという間に散ってしまいました。「それも風情があるね」と今日もしだれ桜を眺めています。

田原福寿園(南館)
心を込めたお祝いを手に

晴天に恵まれたある日曜日、入居者さんのお孫さんが結婚式を挙げられました。大切なお孫さんのために手作りのクッキーとボードをコツコツと準備し、当日は奥様が準備してくださった礼服をピシッと身にまとい、孫の晴れ舞台を楽しみにしながら参列されました。施設の感染対策にもご理解いただき式のみ参列となりましたが、手作りのお祝いの品をお孫さんに直接お渡しする



時間も作っていただき、きれいな晴れ姿に入居者さんは感無量。涙をおさえきれず、付添いの職員までもらい泣きし、心温まる場になりました。ご結婚おめでとうございます。

豊田福寿園
今年もやってきた！かまちよ隊！

今年も先輩職員による「かまちよ隊」結成。新入職員が安全に安心して業務ができるようにサポートし、仕事の悩みや人間関係、恋愛の悩みまで相談に乗りま



す。今年のかまちよ隊はさらにパワーアップし、若い職員を中心に、美を追求して結成されました。そして、惜しくも美では

選考もれた「おせっかいレンジャー」も結成されました。おばさんを中心に、おせっかいならだれにも負けない最強レンジャーを結成。日々新入職員をパトロールしています。また、力仕事や修理仕事には「おじさんズ」がサポートします。見た目はおじさんで頼りなさそうですが、無駄に汗をかき、誰のためにも一生懸命になるのがおじさんズのメンバーの特徴です。
早く業務になれるよう、かまちよ隊を中心に、職員一同でサポートしていきます。

花の里
芝桜だつて満開です



暖かくなるのはあつという間のこととで、免々田川の河津桜からソメイヨシノまでたくさんのお花を楽しむことができました。4月上旬には芝桜が一番の見ごろを迎え、特養とグループホームの間にある中庭では、白からピンクの芝桜が毎年芝生の間から綺麗な色をのぞかせています。入居者や利用者の方々のお散歩コースからも芝桜がよく見えるので、皆さん日向ぼっこをしつつ、花を愛でてください。また、絨毯のような小さな花々は、託児の子供たちにも人気で、毎日遊びながら草花とふれ合う姿が見られます。来年も一緒に春を楽しみたいですね。

複合福祉施設 木田の里起工式

令和4年3月1日、複合福祉施設木田の里起工式が執り行われました。東海市太田川駅周辺に拠点を設ける用地を確保し、令和5年4月1日開所を目指します。福寿園の今までの実績を踏まえ、老人福祉（デイサービス、サービス付き高齢者住宅）、就労継続支援事業（温浴施設、レストラン）、併せて子ども・子育て支援（保育園、児童発達支援事業、放課後等デイサービス）にも関わりを持ち、地域共生社会の実現に向けて事業展開していきます。地域の方々が気軽に寄ることができ、憩いや交流、癒しの場所になるよう工事を進めていきますので、完成の折には、皆さまのお越しをお待ちしております。



調理員基礎研修



4月18日に田原福祉グローバル専門学校において、新入の栄養士・調理員9名を対象に調理員基礎研修を行いました。法人の『食のこだわり七カ条』等の食の理念や衛生管理についての講義のほか、調理室において、調理実習を行いました。味噌汁はかつお出汁とにぼし出汁の二種類を作って味の違いを実感するとともに、新玉葱の甘酢、切干大根煮、ほうれん草の胡麻和えを作りながら、調味料の順番や煮含める時間で甘味や旨味の違いが出ることを丁寧に教えてもらいました。昼食は学校の学食Café2910でランチを食べながら、同期の仲間と親交を深めることができました。『2年目研修』で大きく成長した彼女らに会うことが今から楽しみです。

第1回 田原福祉グローバル専門学校 卒業式

春の陽気が訪れた3月11日、田原福祉グローバル専門学校において、田原市から福寿園に移管後初めての卒業式が行われました。フィリピンとベトナムの留学生9人を含む19人を、介護の担い手として無事に送り出すことができました。

山下田原市長様、山田理事長、石川校長より卒業生へ向けて、旧田原福祉専門学校からの伝統を引き継ぎながら新しい校風を生み出してくれたとの、感謝と今後へのエールが送られました。

各職場において、介護福祉士としての活躍を期待しています！



豊田福寿園ショートステイの大矢進五さんとデイサービスの木村梨沙さんが、3月26日に入籍されました。おめでとうございます！

#大空を見上げよう

田原ゆの里



4月1日、愛知県上空で、エアレス・パイロット室屋選手による、空にニコちゃんマークを描くフライトが実施されました。田原ゆの里では、入居者さんと一緒に屋上へ上がり、大空を見上げました。飛び交う飛行機を目で追っていると、突然描き出されたニコちゃんマークを指さして、「あっ！」と声が沸き上がるとともに、笑顔が見られました。コロナ禍にあり外出する機会が減っていますが、気分がリフレッシュできました。

桜色の空の下で

赤羽根デイサービス



春の訪れを告げるやわらかい風を感じた3月の終わり、施設からほど近くにある、へんび稲荷社へ桜狩りに行きました。神社前の池に住む白蛇を、農漁業を守る水神様として古くから祀っていることから、地元では「蛇神社」と呼ばれるお社の境内は、密かな桜の名所になっています。広場のベンチに腰掛けて空を仰ぐと、青空が桜色に染まったように見え、利用者の皆さんがあなたかかな春の空気に包まれました。久々のお出かけに胸躍り、桜を眺める顔には自然と笑みがこぼれていました。次の花時には、茶話会ができるよう願っています。

くすのきの里デイサービス ラーメンパーティー開催！

年度末の3月に、利用者さんへ一年間の感謝の気持ちを込めてラーメンパーティーを行いました。ラーメンはスープが選択できるように醤油・豚骨の三種を用意。職員もお揃いのTシャツを着て、各テーブルに注文を取りに行きました。利用者さんから「またやってね」「種類いだけど一杯食べちゃった」「施設長が似合っていたわね」と品切れするほどの大好評！来年度も元気に利用していただける良い年度締めになりました。



ちた福寿園 鯉のぼりの大家族



近隣の方々や職員から寄付していただいた鯉のぼりが、年々増えて大家族になってきました。最大5メートルの立派な鯉が、3階から玄関にかけて悠々と泳ぐ姿を、入居者の皆さんも散歩をしながら眺めたり、お部屋やテラスから間近に見て楽しんでいます。来園者の方にも、近年は少なくなった巨大な鯉のぼりは好評で、毎年の春の訪れとともに、皆さんの健康を祈念して大空を泳いでいます。来年は何匹家族になるか、今から楽しみます。

来客用駐車場と芝生広場が完成しました

養護盲福寿園 田原福寿園

旧田原福寿園本館跡地に、これまで不足していた来客用駐車場を整備し、その奥には緑豊かな芝生広場が完成しました。青々と広がる芝生の脇には、雄々しい姿のソテツや桜の木が植えられました。
また、夏には園花である向日葵を咲かせ、盆踊りで夕涼み、秋にはその隣の畑でサツマイモの収穫体験など、皆さんの楽しめる『憩いの場』として利用していきます。



家族会だより

花の里
 会長 永井辰男様
 副会長 小久保昌彦様
 理事 田中敏行様
 川口浩美様
 木村久子様
 花井志げ子様

田原ゆの里
 会長 鈴木幾雄様
 副会長 永田正男様
 理事 伊藤幸次様
 齋藤捷子様
 山田加代様
 前田廣志様
 権藤里美様

田原福寿園
 会長 河合保寿様
 副会長 河合京子様
 理事 小野俊明様
 河合亨様
 小野朝子様
 富田秀穂様
 鈴木達司様
 西山寿穂様

田原福寿園

令和4年度も、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策のため、各施設での家族会総会につきましては、令和3年度活動報告・決算報告及び令和4年度の活動計画・予算案等、書面表決とさせていただきます。
今年度新役員体制は次の通りです。(役員の変更があった施設のみ掲載しています。)

ひまわりの街
 会長 萩原計美様
 副会長 田中雅裕様
 理事 黒川敏和様
 安藤理香様
 内藤一吉様

みなみ福寿園
 会長 小野英樹様
 副会長 伊藤悟様
 理事 佐藤俊之様
 佐藤俊之様
 中野文江様

渥美福寿園
 会長 青山房生様
 副会長 伊藤八重子様
 理事 北川京子様
 伊垣章子様
 中川弘喜様
 森下まり子様
 千駄憲之様
 鈴木美加様
 太田直樹様

渥美福寿園

東海福寿園
 会長 井出勝美様
 副会長 三浦政人様
 理事 久保田泰子様
 早川郁子様
 栗野剛宜様

くすのきの里
 世話人代表 衛藤和夫様
 柴田茂夫様
 伊賀佐英子様
 脇淵恵子様
 清水恒義様

武豊福寿園
 会長 石川彰様
 副会長兼会計 田中敏春様
 理事 鳥居智宏様
 ボランティア部 渡邊泰子様

ひまわり邸

会長 永井修様
 理事 斉藤五子様
 横井祐一郎様
 成田直幸様

田原福祉グローバル専門学校 介護職員初任者研修(豊田・知多教室)受講生募集!

介護職員初任者研修は、従来のホームヘルパー2級資格に代わる資格で、在宅や施設を問わず、介護に携わる人が身につけておくべき基本的な知識を学ぶ研修です。実際に介護現場に携わる介護等の専門職より、生きた介護を学べます。また、希望により施設内での見学、実習もできます。

今年から知多地区(武豊町)でも開講します。

- 【対象】 全日程を受講可能で、義務教育を修了している方
- 【募集定員】 豊田・知多教室とも各20名
(応募多数の場合には、抽選とします。)
- 【履修時間】 130時間履修(月5回程度)通学制
- 【受講料】 50,000円(テキスト代込)
- 【申込方法】 受講申込書に必要事項を記入して、各会場の施設へ直接またはファクス、メールにて提出してください。



豊田教室

【開講期間】
6月11日(土)から10月26日(水)まで
 【開催場所・受講申込先】
特別養護老人ホーム ひまわりの街
豊田市本町本竜48
(名鉄三河線 竹村駅もしくは土橋駅より徒歩15分)
駐車場あります
 【お問い合わせ】
ひまわりの街
TEL 0565-51-0880
メールの場合: himawari@fukujuen.or.jp
FAXの場合: 0565-53-8830

知多教室

【開講期間】
6月25日(土)から11月8日(水)まで
 【開催場所・受講申込先】
特別養護老人ホーム くすのきの里
知多郡武豊町字梨子ノ木475番
(名鉄河和線: 青山駅よりタクシー10分/
知多武豊駅よりタクシー10分)
駐車場あります
 【お問い合わせ】
くすのきの里
TEL 0569-74-1688
メールの場合: kusunoki@fukujuen.or.jp
FAXの場合: 0569-74-1690

【申込期限】
令和4年
6月3日(金)まで

【申込期限】
令和4年
6月17日(金)まで



田原福祉グローバル専門学校もしくは福寿園ホームページより受講案内、日程表、受講申込書がダウンロードできます。郵送等で受講案内を希望される方は開催場所の施設へお問い合わせください。

たっぶく 検索



New

連載

施設長・管理者の リレーコラム



地域密着型複合福祉施設 花の里

管理者 永田 尚子



新たな生活と 初めて挑戦したこと

コロナが始まった2年前から生活も一変し、犬(チワワ)を飼い始めたことや息子が帰ってきたことで、一人暮らしの5年間から急に賑やかな生活が始まりました。一人暮らしだった5年間は大好きな料理も一人分が面倒になり、ろくろく作っていなかったのですが、この頃から忙しい主婦業が復活しました。コロナ禍でどこにも行けず、楽しみの無くなりかけた頃、元々料理が好きだった私は色々な料理に挑戦しました。やっぱり食べて美味しいと言ってくれる人がいるってだけで作り甲斐がありますよね。

また、人生で初めて犬を飼い始め、何をしたらいいのかも人に聞きながらお世話が始まりました。本当は動物がずっと苦手だったのですが、子犬から飼ってみれば慣れるだろうと思い飼い始めたら、家に帰るのが楽しみになりました。

もう一つ始めたことがあり、毎年行っている夏祭り、一番私が楽しみにしていることは職員の髪を結うことですが、昨年は浴衣の着付けにも挑戦しました。勿論着付けなんて習ったこともないですが、YouTubeを見ながら勉強して初めての浴衣の着付けから帯結びまでやってみました。もう少し上手くできたらと思っています。

次号は、ひまわり邸の加藤管理者へバトンを渡します。

福寿園では、現在107名(フィリピン人 72名、ベトナム人 33名、インドネシア人 2名)の外国人介護士が各施設で働いています。毎号一人ずつ紹介します。

連載

外国人介護士 紹介インタビュー

- Q 日本で働いてみてどうですか?
- A 仕事は簡単ではなく、日本語も難しいです。利用者さんの笑顔を見たり、職員の方の暖かい心を感じる事ができ、嬉しいです。
- Q 日本に来て一番驚いたことは何ですか?
- A 長野県で初めて紅葉を見たとき、山の眺めが綺麗でとても驚きました。
- Q 好きな日本語は何ですか?
- A 「希望」です。希望を持っていたら、大変なことがあっても、前に進めると思います。
- Q 好きな日本食、嫌いな日本食を教えてください。
- A 豚骨ラーメンが好きで、わさびが付いている食べ物は苦手です。
- Q 休日は何をして過ごしていますか?
- A 友達と泊まって料理を作ります。山登りをしたり、海にも行きます。
- Q 日本に来て一番心に残る思い出は何ですか?
- A 介護福祉士国家試験に合格したことです。
- Q 将来の夢は何ですか?
- A 家族と一緒に穏やかな生活を送ることです。
- Q 最後に一言お願いします。
- A 人にはそれぞれの時間があり、すべての出来事には理由があることを常に忘れません。



サンチェズ
ジェスリー ヴィツラモー
ニックネーム
ジェスリーさん
国籍:フィリピン
田原ゆの里



ひまわり ギャラー

入居者・
利用者さんの作品
をご紹介します。

作品

【手編み】

ケアハウスみなみ入居者 足立幸枝さん
空いた時間にベスト、シヨール、帽子など編んでいます。
いろいろな模様挑戦し、次は何を編もうかと楽しく考えています。



令和4年5月10日発行

■発行/社会福祉法人 福寿園
■理事長/山田浩三

愛知県田原市六連町神ノ釜9-3 ☎0531-27-0008
<https://www.fukujuen.or.jp>

ISO9001/14001 認証取得 ※ひまわりは再生紙を使用しています。



vol.163 16